

「沼のほとり」

NPO 法人手賀沼トラスト会報 第120号

(発行日：2022年3月1日)

「菜の花畑散策と頭の体操」のイベントスタッフ募集について

今年のイベント運営は、新型コロナウイルス感染予防のため以下のように行います。

- 「なぞなぞ問題の回答用紙」は配布せず、直接散歩道に入って頂く。(受付無し)
- 「問題の回答」は、散歩道出口の机上に「回答」用紙を置き、来場者が自分で確認する。

○ イベントスタッフの作業は①来場者の人数把握、②会場案内、③他

1. イベントスタッフ募集期間：3月1日(火)～3月6日(日)
2. 申込方法：桐石まで以下の方法をお願いします。

① メール：logishige@hotmail.com ② 電話：090-9853-3862

3. その他：①昼食は事務局で用意します ②飲み物等は各自用意してください
- ③ 会場内ではマスク着用です ④集合は午前、午後共イベント会場です

☆ イベント期間が「緊急事態宣言」又は「まん延防止等重点措置」となった時はイベント中止です。

マスクの着用をお願いします



来場者へ
の
お
願
い



ご理解をお願いします

イ ベ ン ト 日 時 と ス タ ッ プ 人 数					
イベント日	時 間	スタッフ人数	イベント日	時 間	スタッフ人数
3月17日(木)	イベント準備9時～12時	7～10名	3月20日(日)	9時30分～12時30分	2～3名
3月18日(金)	9時30分～12時30分	2～3名		12時～15時30分	2～3名
	12時～15時30分	2～3名	3月21日(月・祭日)	9時30分～12時30分	2～3名
3月19日(土)	9時30分～12時30分	2～3名		12時～16時00分	3名
	12時～15時30分	2～3名	3月22日(火)	雨天順延の予備日	



過去の「頭の体操問題」です・・・さて、答えは？

ねずみの身体の下にある料理は何？		赤い帽子をかぶると背が低くなっていくのは何？	
どこまでも自分にくっついてくる友達は何？		入り口はひとつ、部屋が五つあるものは何？	
起きたら開け、寝たら閉じるものは何？		飲み物で中のものがなくなると「1」になるのは何？	



ニイワ ロクブテ クソウロ タブマ ゲカ リウヨリカウユチ

2月12日 13時30分より、けやきプラザに於いて上記タイトルでサロンが催されました。講師には手賀沼トラスト設立メンバーのお一人でもある手賀沼トラスト監事の杉野光明さんをお迎えし、会員35名の参加がありました。以下は講演内容の要約です。

手賀沼トラストの萌芽は、土地に生きる人たちの農地山林を残したいという強い思いと、その担い手の育成のためにまちの人に向けた農業小学校(現農教室)を開校しようというアイデアでした。



手賀沼トラストは既に22年の歴史を持ちますが、1999年2月に日暮、杉野、遠藤、坂巻さんたちのご尽力により「任意団体手賀沼トラスト」を設立したことが始まりです。初代代表の日暮朝納さんのご逝去を乗り越え手賀沼ファーム設立などの活動をした2010年までが第一世代、2011年に「NPO法人手賀沼トラスト」を設立し、遠藤理事長のもと遊農チーム、子供部会が発足し充実させた活動期間が第二世代、遠藤理事長ご逝去の後を引継ぎ富沢理事長のもとに第三世代が始まったところです。

手賀沼地域の現状は、農家の若者の流出による家族崩壊、遊休農地の増大に伴い抛り所のある尊厳が消滅して、農業生産そのものの衰退、農村社会の崩壊が色濃くなってきています。翻って都市生活の限界(環境破壊等)も見え始め、農業の多目的機能の価値が注目されています。農業、農村を”商品化”して消費するのではなく自らも再生産する担い手になることが期待されています。

何故、日暮家はトラストを受け入れたのか、何故、杉野さんに先祖伝来の畑を贈与したいと申し出た人がいたのか。市場原理の下にあり土地に生きていない人は「今だけ、ここだけ、自分だけ」の思考をしますが、土地に生きる人は「これからもずっと、周りも、みんなも」のように思考します。跡継ぎがないなら、第三者でもこれからも自分の生きた証しや、よりどころ(居場所)のある尊厳を守ってくれる(農業経営をする)人に託すことを選択したのでしょう。

農業の担い手の再構築の全国の例を上げて頂きました。その主体の形態(公社、農事組合法人、出荷組合、NPO法人等)も様々あります。多様な主体の分担によってそれぞれの地域の農業課題(遊休農地の解消、中核農家の農地の確保、特産品の開発、新規就農者支援等)の解決が図られています。

もしも手賀沼トラストが農業法人を設立したら、リスクとしては事務負担の増大や、作業分担の煩雑化がありますが、メリットとしてはトラストの更なる社会的信用も高まりや、農産物の販売が可能となりそれらの収益でさらなる投資もできて効果的な事業が推進できることが期待されます。



以下は質疑応答です。

○農産物販売には農協を通す必要があるか。

農協の力は弱くなっているため、販売は自由にできます。

○農業法人にした場合、会員の関わりに温度差が出て居づらい会員が出ないだろうか。

任意団体、NPO法人、農業法人の3つの組織が連動して活動するので自分の興味に沿ってそれぞれが活動できるので問題ないと思います。

○富沢理事長より。毎日出勤し全てを把握して活動の中心を担う寺田さんに頼る現状は危険なため組織化して誰もが担えるように役割分担できればトラスト活動は持続可能になるでしょう。

以上 矢内 みつ子

3、4月の活動予定

3月から定例活動は8時半開始です。菜の花イベントは蔓延防止措置が延長された場合は中止です。

3	5	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	堆肥散布(スタッフ作業)、新入生説明会
3	6	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第、第2駐車場整備
3	12	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	開講式、里山保全(落ち葉集め)、農機点検・整備
3	12	土	13:00	～	15:00	ハーブ部会	日暮会場	にんにく除草、追肥、落ち葉堆肥作り
3	17	木	9:00	～	12:00	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント準備
3	18	金	9:30	～	15:30	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント開催
3	19	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	堆肥・ボカシ肥づくり、馬糞堆肥回収
3	19	土	9:30	～	15:30	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント開催
3	19	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理など
3	20	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
3	20	日	9:30	～	15:30	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント開催
3	21	月	9:30	～	15:30	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント開催
3	22	火	9:30	～	15:30	遊休農地	船戸圃場	菜の花畑散策と頭の体操イベント雨天予備日
3	24	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	竹教室
3	26	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	ジャガイモ植付、カボチャ播種(ポット)、ボカシ肥切返し(1回目)
3	26	土	13:30	～	15:30	特別コース	日暮会場	例会
3	27	日	13:00	～	15:00	理事会	けやき10階	定例理事会
3	未定					遊休農地	船戸圃場 西アート圃場 花和下圃場	菜の花刈り取りとロータリー耕
3	未定					遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	トラクター耕耘、畦整備、給水パイプ設置、育苗プール作成準備
4	2	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	白ネギ播種、ボカシ肥切返し(2回目)、田圃整備
4	3	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
4	5	火	8:30	～	13:00	遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	温湯消毒・浸種
4	9	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	稲予措、苗箱洗浄、堆肥切返し(1回目)、ボカシ肥切返し(3回目)
4	9	土	13:00	～	15:00	ハーブ部会	日暮会場	圃場管理
4	8	金	8:30	～	13:00	遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	プール作成、播種機点検、苗箱洗浄
4	12	火	8:30	～	13:00	遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	播種
4	16	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	稲播種、サトイモ種芋準備、ボカシ肥収納、馬糞堆肥回収
4	16	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理など
4	17	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
4	23	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	田圃施肥、サトイモ・しょうが植付、とうもろこし播種(16→23)、枝豆播種、じゃがいも管理
4	23	土	13:30	～	15:30	特別コース	日暮会場	例会
4	24	日	13:00	～	15:00	理事会	けやき10階	定例理事会
4	26	火	8:30	～	13:00	遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	基肥・田植え機点検
4	28	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	竹教室
4	29	金	8:30	～	13:00	遊休農地	宮前田圃 宮前沼田圃	代かき
4	未定					遊休農地	船戸圃場 西アート圃場 花和下圃場	ロータリー耕

理事会だより

* 新たに 7444 m²の畑が託されました。

トラストから見るとブルーベリー園の裏手にあたるところの、合計 7444 m²もの畑が地権者から託されました。現在、農政課で手続き中で、4月から耕作することになります。半分程度をヒマワリ・菜の花の景観作物、一部をソバ・小麦の栽培にあてることが検討されています。

現在、おおよそ樹林地 1ha、畑 1.5ha、田圃 1.5ha、計 4ha もの土地がトラストに託されています。農教室で使用しているのはこのうちのごく一部です。

遊休農地の活用は、現在、農教室以外の活動として、遊農チームの作業で対応していますが、今後も託される農地は増え続けるものと思われまます。皆さん、ぜひお力をお貸してください。

遊農チームへの登録は事務局まで。現物支給として美味しい新米やヒマワリ油が支給されます。平日の活動が多くなりますが、都合のよい時だけの参加で結構です。

* コロナ対策について

オミクロン株のコロナウィルスが跋扈しています。幸い今のところトラストでは感染者は報告されていませんが、注意が必要です。

もしトラスト会員本人が感染陽性者となった場合、または濃厚接触者となった場合は事務局までご連絡ください。公開はしませんが、事務局として把握して対応したいと思います。

2月の活動報告

2	6	日	9:00	～	12:00	定例活動	各所	無煙炭化器の移動、薪置場の整理	28名
2	5	土	8:30	～	16:00	交流部会	市民プラザ	消費生活展	1名
2	6	日	8:30	～	16:00	交流部会	市民プラザ	消費生活展	1名
2	9	水	9:30	～	12:00	遊休農地	宮前沼田んぼ	東側新田んぼを再耕耘し土寄せしたが周囲と中央部の段差まだ大きい。	1名
2	11	金	9:00	～	11:00	子ども部会	根戸城址	2022年度子ども部会入会説明会	3家族
2	12	土	9:00	～	11:00	ハーブ部会	けやき調理室	石鹸作り	9名
2	12	土	13:00	～	16:00	交流部会	けやき7階研修室	トラストサロン 杉野氏講演	36名
2	19	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	根戸城址	巣箱清掃など	13名
2	20	日	9:00	～	12:00	定例活動	各所	薪置場 不要材の片付け トンネル北、南斜面のつる除草、下草狩り	14名
2	24	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	竹教室	6名
2	26	土	13:30	～	15:30	特別コース	けやき10階	例会	12名
2	27	日	13:00	～	15:00	理事会	けやき10階	定例理事会	10名

発行責任者 富沢 崇

事務所：我孫子市白山 2-13-5 (TEL:04-7182-0387)

e-mail : info@teganuma-trust.jp

自宅：我孫子市根戸新田 135-3 (TEL:090-2234-5610)

ホームページ : <http://teganuma-trust.jp/>